

## マイナビ、宿泊型インターンシップを廃校施設『ちょうなん西小』にて初開催！

～ 12月9日(日)に、長南町・千葉銀行に対して学生が企画提案を実施 ～

株式会社マイナビ(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：中川信行)は、大学・大学院・短大・専門学校に在学中の方を対象とした、宿泊型インターンシップ『Professional Challenge 2020』を12月9日(日)に初開催します。是非この機会にご取材くださいますよう、よろしくお願い申し上げます。

### 宿泊型インターンシップ『Professional Challenge 2020』概要

日 程：宿泊期間 2018年12月8日(土)～12月10日(月)  
 プレゼンタイム 2018年12月9日(日)14:30～17:00  
 対 象：大学・大学院・短大・専門学校に在学中の方  
 U R L：<https://job.mynavi.jp/20/pc/corpinfo/displayInternship/index?corpId=50857&optNo=Wdbfn>  
 会 場：仲間と泊まる学校『ちょうなん西小』  
 〒297-0145 千葉県長生郡長南町佐坪 1348-1  
<https://chonan-nishisho.jp/>  
 審査員：長南町(千葉県)町長様、千葉銀行 営業部長様、他

#### 【『Professional Challenge 2020』の特徴】

<テーマは地方創生>

長南町の活性化のために『ちょうなん西小』のさらなる活性化に向けた新規ビジネスアイデアを考案せよ!』というテーマで長南町長をはじめとする審査員に企画提案を行います。

<廃校に宿泊>

今回のテーマでもある『ちょうなん西小』に実際に宿泊して企画内容を準備するため、地方創生に関してより主体的に考えることができるプログラムになっています。

<全国から選ばれた学生チームが参加>

北海道・東北・関東・北陸・東海・関西・中四国・九州エリアにて各チームに分かれ、予選を勝ち抜いた4チームが3か月の準備期間を経て参加します。



#### 【『Professional Challenge 2020』開催の背景】

現在、学生向けインターンシップは1Day実施でのイベントが増え、短期化の傾向にあります。その一方で、長期間のインターンシップは学生満足度が高い傾向にあり、年々その価値は高まっています。また、インターンシップのテーマも様々あり、その中でも、地方創生をテーマとしたインターンシップを実施する企業が増えてきています。

当社は2018年に『地域創生事業部』を立ち上げ、就業支援とは異なる方法で地域活性化に着手しております。現在、「内閣官房まち・ひと・しごと創生本部」が地方創生インターンシップを推奨していることを踏まえて、学生により価値のある経験をしてもらうために、当社が運営する廃校を活用した宿泊施設『仲間と泊まる学校 ちょうなん西小』でインターンシップを開催する運びとなりました。企画考案をするだけでなく、長南町長をはじめ、当社社員以外の方にも審査員としてご協力いただくことが叶い、より地域を巻き込んだインターンシップとなっております。

【予選会の様子】

こちらは東日本ブロック予選写真です。



【ちょうなん西小の写真】

外観および全体像の写真です。



【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ  
人事統括本部 東日本採用チーム 古藤  
Tel : 03-6267-4134 Fax : 03-6267-4135  
Email : [saiyou@mynavi.jp](mailto:saiyou@mynavi.jp)

【取材に関するお問い合わせ先】

株式会社マイナビ  
社長室 広報部 福島  
Tel : 03-6267-4155 Fax : 03-6267-4050  
Email : [koho@mynavi.jp](mailto:koho@mynavi.jp)